



『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和3年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和3年2月9日(火)

事業名	平和の啓発普及活動	予算(案)の概要	139 ページ
予算額	令和3年度予算額 (前年度予算額)	24,110 千円 18,338 千円	(拡充)
取材先	総務部総務課長 鯨井 庸司 (電話 03-5273-3505)		

平和啓発普及活動の更なる推進

区では、令和2年度に「平和の大切さを末永く受け継ぐための被爆体験講話」及び「新宿区平和都市宣言35周年記念事業－平和のつどい」の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大のため、両事業を令和3年度に延期して実施します。

新しい生活様式を踏まえ、オンラインの活用も検討しながら、区民が平和への思いをより一層深められるような機会を提供するための取り組みを進めていきます。

平和の大切さを末永く受け継ぐための被爆体験講話

未来を担う次世代の子どもたちへ戦争体験と平和の大切さを引き継ぐため、区立中学校2年生全員(約900名)を対象に、被爆者から直接体験談を聞く「被爆体験講話」を、毎年開催する中学生音楽鑑賞教室と合同で実施します。

■開催日：令和3年6月3日

■会場：新宿文化センター大ホール

■内容：【第1部】音楽鑑賞教室

オーケストラの生演奏を聴き、音楽の素晴らしさと平和な時間を過ごせる有難さを実感する機会とします。



【第2部】被爆体験講話(田川 博康氏)

12歳の時に長崎で被爆。原爆により両親を亡くすと共に衝撃的な惨状を目にした過酷な体験を通じ、次世代の子どもたちに核兵器の恐ろしさと平和の尊さを伝えます。



田川 博康氏

新宿区平和都市宣言35周年記念事業－平和のつどい

平和都市宣言35周年を契機に、一般区民等を対象とした平和啓発イベントを実施することで、区民に戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて心に刻んでもらう機会とします。

■開催時期：令和3年度中(未定)

■会場：新宿文化センター大ホール
またはオンライン

■内容：著名人による平和をテーマとした歌やトーク、戦争体験談紹介、区民等による平和へのメッセージなど



新宿区平和都市宣言30周年記念事業の様子(平成28年3月)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底します

入場時の対策

- ・入場時のアルコール消毒の徹底
- ・サーマルカメラによる検温
- ・マスク着用の案内・周知



会場内での対策

- ・職員による適切な誘導
- ・定期的な消毒作業、換気
- ・ソーシャルディスタンスの確保(座席間隔を十分とる)

